

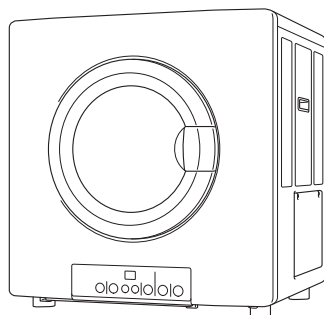
大阪ガス 家庭用

取扱説明書

保証書付

ガス衣類乾燥機

型番	型式名
160-R508 型 160-R518 型	RDT-80



このたびは、家庭用ガス衣類乾燥機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

よく読んで安全に正しくお使いください

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- この機器は家庭用ですので、業務用には使用しないでください。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- この機器はベランダや軒下など屋外に設置できますが、軒外に設置しないでください。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- 廃棄時にはご注意願います。
家電リサイクル法（2001年4月施行・2009年4月改正）では、お客さまがご使用済みの衣類乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

うれしいをいっぱい感じて ください！

パワフル温風で生乾き臭をカット！

- ◆洗濯物を部屋干しすると生じる生乾き臭。その原因となる「モラクセラ菌^(注1)」の発育を抑制します。^{※1}

(注1) 家庭内のさまざまな場所に存在する菌の一種。洗い残ったたんぱく質などを餌に増殖し、雑巾のような悪臭を放つ原因菌です。

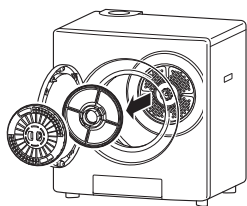


ドラム除菌運転で、ドラムリフレッシュ

- ◆乾燥前にドラム内を80℃以上のパワフル温風で除菌します。^{※2}
ドラム内をきれいにしてから使用したい場合に便利な機能です。

糸くずフィルターの取り外しが簡単

- ◆糸くずフィルターをつまんで簡単に外せ、お手入れやお掃除もラクに行えます。



エココースで、もっと経済的に

- ◆乾燥時間が長くなっても、ガス代を抑えたいという方にうれしい運転コースです。送風運転、ある程度乾燥させてから、温風運転で仕上げます。

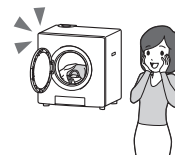


選べる4つの運転コース

1. 標準コース
普通の衣類の乾燥に
2. 厚物／9kgコース
乾きにくいジーンズや厚手の衣類、9kgまでの大量衣類の乾燥に
3. エココース
乾燥時間が長くなっても、ガス代を抑えたいときに
4. シーツ／毛布コース
シーツや毛布など、丸まって乾きにくいものの乾燥に

スピーディーに乾燥

- ◆あわただしい朝や、少しでも時間の惜しい帰宅後のお洗濯に、うれしいスピード乾燥です。



9kgの大量衣類も乾燥

- ◆まとめ洗いの乾燥もおまかせのうれしい大容量です。
厚物／9kgコースで1度にラクラク乾燥できます。

もくじ

安全なご利用のために

安全上のご注意(必ずお守りください)・・・	3
安全上のご注意(設置編)・・・	5
安全上のご注意(使用編)・・・	10
安全上のご注意(お願い)・・・	14

はじめに

各部の名称とはたらき・・・	16
お使いになる前に・・・	21
使いかたの流れ・・・	21
乾燥運転をさせてはいけないもの	22

使いかた

コースの選びかた・・・	23
コース運転の使いかた・・・	25
タイマー運転の使いかた・・・	27
ドラム除菌運転の使いかた・・・	29
ブザー機能について・・・	31
上手に乾燥(乾燥のコツ)・・・	32

長くご利用いただくために

日常点検とお手入れ・・・	33
お手入れのしかた・・・	34
故障かな？と思ったら・・・	37
こんな表示が出たら・・・	39
別売部品のご紹介・・・	43
仕様・・・	44
寸法図・・・	45
アフターサービス・・・	46
廃棄時について・・・	47
保証書・・・	裏表紙

安全上のご注意(必ずお守りください)

■製品を正しくお使いいただくためや、お客さまや他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示には次のような意味があります。



この絵表示は、
してはいけない
「禁止」内容です。



火気禁止



分解禁止



ぬれ手禁止



水ぬれ禁止



この絵表示は、
気をつけていただきたい
「注意喚起」です。



この絵表示は、
必ず実行していただきたい
「強制」内容です。



電源プラグを
コンセントから抜く



換気必要



アース線を
必ず接続する

⚠ 危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

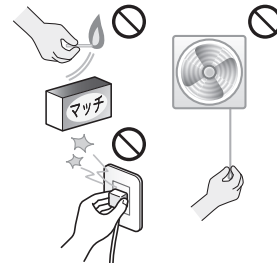


火気禁止

ガス漏れ時は以下の行為厳禁

- 絶対に火をつけない
- 電気器具のスイッチの入／切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺の電話を使用しない

炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

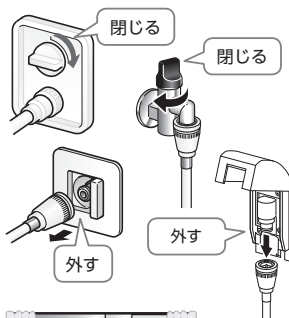


ガス漏れ時は使用厳禁

- ガス漏れに気づいたら、すぐに使用を中止する

① ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。
つまみのないガス栓の場合は、
ガス栓からガスコードを外す。

ガス栓〈例〉



② 屋内に機器を設置している場合は、ガスを外へ出すために窓や戸を開け、屋外に避難する。
屋外に機器を設置している場合は、ガスの
おいがしないところに避難する。



③ もよりのガス事業者（大阪ガス）に連絡する。



安全上のご注意(設置編)



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

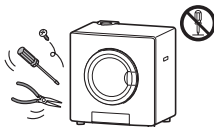


分解禁止

改造・分解禁止

■お客さまご自身では工具を使用して絶対に設置・移動・分解・修理・改造は行わない

- 一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。
- 設置・移動・分解・修理・改造は、高度な専門知識が必要です。



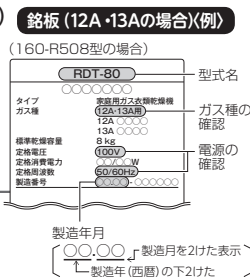
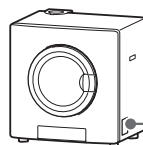
使用ガスおよび使用電源の確認

■機器本体銘板に記載してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)以外のガスおよび電源では使用しない

- 記載のガスおよび電源と使用ガスおよび使用電源が一致していない場合、不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、異常点火や機器故障の原因になりますので使用しないでください。

- 転居された場合も、供給ガスの種類および電源の種類を必ず確認してください。

- わからない場合はお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

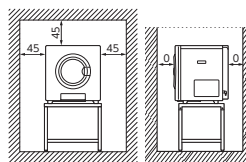


周囲の防火措置

■防火上必要な離隔距離(mm以上)

■家具や壁・棚など可燃性の部分との距離を十分に離す

- 火災や機器過熱によるやけどの原因となるため、防火上必要な離隔距離は必ず遵守してください。ただし、保守管理・施工を考慮して、機器の取り外し、搬出ができるよう、防火上必要な離隔距離以上離していただくことをおすすめします。

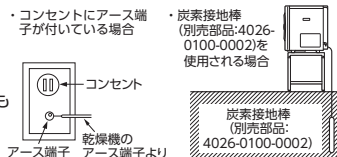


アース線を必ず接続する

アース(接地)について

■アース(接地)を確実に取り付ける

- 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
- アース工事は必ずお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご依頼ください。



設置場所



水ぬれ禁止

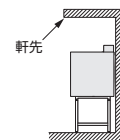
■浴室など高温・多湿の場所や風雨にさらされる場所(ベランダ・軒下設置を除く)には設置しない

漏電して感電・火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。



■ベランダや軒下など屋外で使用する場合は、機器が軒先から出ないように上方に必ずひさしのような屋根を設け、別売の排湿トップを必ず取り付け、下記設置状態に応じて、別売の本体保護カバーを取り付ける

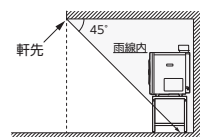
機器に直接水や雨がかかること、漏電して感電・火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。



雨線内設置の場合

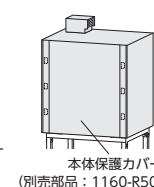
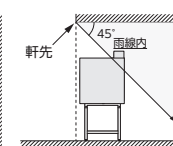
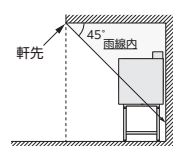
機器が雨線内(軒先から45°の範囲内)に収まる場合は、本体保護カバーを取り付けずに使用可能です。

※機器の汚れ等を防止するため、本体保護カバーのご使用をおすすめします。

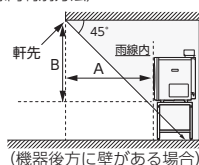


それ以外の設置の場合

機器が雨線内(軒先から45°の範囲内)に収まらない場合は、本体保護カバーを必ず取り付ける。



〈雨線内判別方法〉



軒先までの高さおよび奥行きを確認し、下記寸法をもとにAおよびBを測定してください。A≧Bであれば雨線内と判別します。(すべての方向を確認してください。)

(※)は機器後方の離隔距離を示します。

A: 軒先から前扉までの奥行き(注)

B: 軒先から専用台までの高さ

(注) 軒先側に前扉が向いていない場合は、軒先から機器表面までの奥行きを確認してください。

単位: mm		
	専用台高さ	機器奥行+後方離隔距離
専用台(低)	517	641+(※)
	720 (刻印1)	
	780 (刻印2)	
	840 (刻印3)	
	900 (刻印4)	
専用台(中)	950 (刻印5)	
	900	
エアコン室外機併設専用台	900	

安全上のご注意(設置編)

間違ったガス接続



- スリムプラグ・機器用ソケット・ゴム管・フチゴム付ガスホースを使用しない

ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。



- ガスコードの上にものをのせたり、踏まれる、または挟まれる状況で使用したりしない
ガスコードが破損し、ガス漏れが生じ、火災の原因になります。
- ガスコードを継ぎ足したり、天井などを通したりしない
接続部からガス漏れが生じ、火災の原因になります。

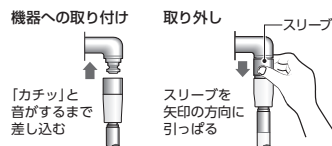
正しいガス接続



ガス接続はガスコードを使用します。

- ガスコードは必ず当社指定のものを使用する

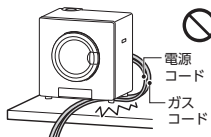
接続の際にはガスコードおよび機器のガス接続口に傷やごみなどの異物がないことを確認し、確実に接続してください。
確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。



ガスコード・電源コードについて



- 折れたり、ねじれたりした状態で使用しない
ガスコードはできるだけ短く接続してください。
- 機器の下を通したり、触れたりしない
ガスコード・電源コードが破損して、ガス漏れや感電・火災の原因になります。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

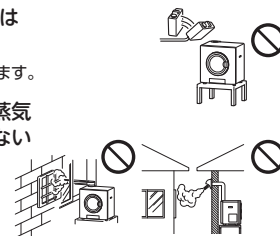
設置場所



- 棚の下など落下物などのおそれのあるところでは使用しない

落下物によっては、火災のおそれや機器故障の原因になります。

- 排湿トップやパイプフードからの音や多量の水蒸気などが、隣家の迷惑になるような場所に設置しない
排湿トップやパイプフードからは運転時に音や水蒸気が発生します。
騒音・におい・結露の原因になりますので、隣家・寝室などに配慮した設置場所を選定してください。



- 綿ぼこりの多い場所では使用しない

機器故障の原因になります。



- ペットや植木鉢などに、排湿トップやパイプフードからの燃焼排ガスや水蒸気をあてない
ペットが死んだり、植木が枯れたりする原因になります。



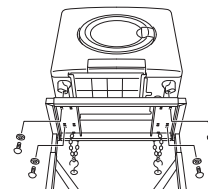
- 機器の設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスに依頼し、安全な位置に正しく設置して使用
ご自身で設置工事をされて、不備がありますと、火災、一酸化炭素中毒、ガス漏れの原因になります。



- 専用台にのせて使用の際は、壁のすぐ前に設置し、鎖(専用台に付属)で専用台と壁や柱をつなぐ。
また、機器は専用台にネジ(機器本体に付属)で固定する

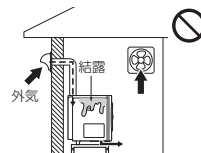
機器のうしろに壁がなかったり、鎖のつなぎかたや、ネジの固定が不十分であったりした場合、機器が転倒して、けがをするおそれがあります。

※くわしくは専用台の「組立説明書」をご参照ください。



- 造作棚等、専用台以外に本体を設置する場合は「設置工事説明書」の注意点を守り設置する。

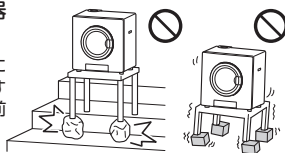
- 機器停止時に外気の逆流の可能性があるため、ダンパー付排湿口ガイドを使用する
24時間換気やレンジフードなどの運転によって、外気が排湿管を通して器具内に流入し、器具が結露する可能性があります。
ダンパー付排湿口ガイドを使用すると、機器停止時の外気の逆流を低減します。



安全上のご注意(設置編)

- 水平で安定性のよい丈夫な場所、乾燥機の質量に十分に耐え得る場所、騒音や振動が増大しない場所で使用する。水平器を用いて、水平であることを確認する

不安定な所や傾いた所で使用すると、安全装置が正常にはたらけなかったり、機器が転倒して、けがをすることがあります。前方に傾いた状態で使用すると、扉が勢いよく開いて、けがをすることがあります。また、建物の破損や騒音の原因になります。



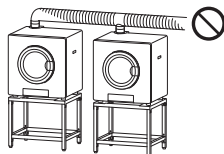
排湿について

- 排湿管を直接、換気扇などに接続しない

換気扇の風量不足により、排気・排湿が阻害され機器停止や湿気漏れ、カビの原因になります。

- 複数台の排湿管を連結したり、換気用のダクトと連結したりしない

風量不足により、排気・排湿が阻害され機器停止や火災、湿気漏れ、カビの原因になります。



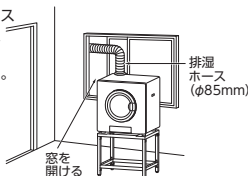
- 屋内設置の場合、必ず屋外に排湿するための排湿管を取り付ける

排湿管からは短時間に多量の湿気(約5L/1回、標準乾燥容量時)が排出されるため、カビ、結露などの原因になります。また、経年劣化による排湿管外れ、穴あきによる排湿漏れの原因になります。

一般設置の場合

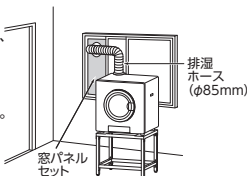
窓を開けての使用

別売の排湿ホース DH-85(樹脂製、全長約1.5m)をご利用ください。



窓パネルを利用した使用

窓を開けないで使用する場合は、別売の窓パネルセット DW-52をご利用ください。



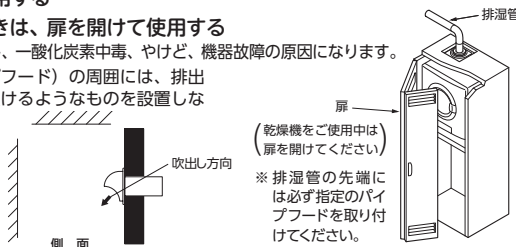
扉内設置の場合(ランドリーユニットなど)

- 扉内設置で排湿管を固定する場合、排湿管にはステンレスまたは同等以上の材料を使用する

- 乾燥機を使用するときは、扉を開けて使用する

不完全燃焼や機器が過熱し、一酸化炭素中毒、やけど、機器故障の原因になります。

- 排湿吹出口(パイプフード)の周囲には、排出される湿気の影響を受けるようなものを設置しないでください。



安全上のご注意(使用編)

- 警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

火災予防

- ポリプロピレン繊維製の衣類や下記の油分が付着した衣類は、洗濯後でも絶対に乾燥させない

ポリプロピレン繊維製の衣類は、温度が上がると、自然発火するおそれがあります。また、洗濯をしても油分などは完全には落ちないので、油の酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

- 食用油・機械油・動物系油
- ドライクリーニング液・パーマ液
- 美容オイル(ボディオイル、エステ系のオイルなど)
- ベンジン・シンナー・ガソリン
- 樹脂(セルロース系)



- 機器の近くでは、引火のおそれのあるものを使用しない
スプレー・ガソリン・ベンジン・引火のおそれのあるものなどを置いたり、使用したりしないでください。爆発や引火して火災のおそれがあります。



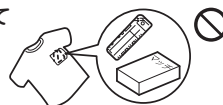
- 電源プラグを抜いて停止しない

機器の過熱の原因になります。また、衣類に油分などが付着していると、油の酸化熱による自然発火のおそれがあります。



- ポケットなどにライターやマッチなどの可燃物が入っていないことを確認する

火災の原因になります。



- 乾燥終了後は、衣類を取り出す。特に乾燥終了直前や終了後すぐに停止させたときには、必ず衣類を取り出す
衣類に油分などが付着していると、長時間の放置により油の酸化熱による自然発火のおそれがあります。

ご使用について

- 小さなお子さまだけで使用したり、幼児の手の届くところでは使用したりしない

ドラム内に閉じ込められたり、やけど・感電・けがをすることがあります。



- 磁気カードや磁石を近づけない

- 磁気カード(キャッシュカードなど)を近づけないでください。(カードが使えなくなることがあります。)
- 磁石を近づけないでください。(誤動作することがあります。)



安全上のご注意(使用編)

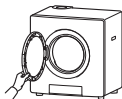
ご使用について



- 前扉を開閉する際は、扉のヒンジに手や指を近づけない
手や指を挟んで、けがをするおそれがあります。



- 前扉を開閉する際は、周囲に人や障害物がないことを確認して、手を添えて静かに行う
乱暴に行くと、けがをしたり、機器が破損、転倒したりするおそれがあります。また、前扉の自重や風の影響で、前扉が勢いよく開いて、けがをするおそれがあります。



電源コード・プラグについて

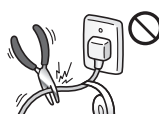


ぬれ手禁止

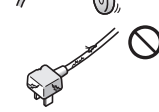
- ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがの原因になります。



- 切断して延長しない
機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内としてください。感電や火災などの原因になります。

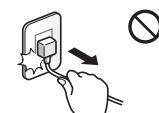


- 傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しない
感電・発熱による火災の原因になります。



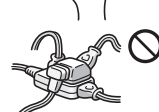
- 電源コードを持って引き抜かない

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、電源コードが破損し、感電・ショート・火災や機器故障の原因になります。



- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流(AC)100V以外で使わない

たこ足配線などで指定された定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



- 無理な力を加えたり、重いものをのせたりしない、たばねたまま使用しない
感電や火災などの原因になります。



- 電源プラグは根元までしっかりコンセントに差し込む
差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。

- 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。電源プラグにほこりがたまり、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

異常時の処置



- 異常時は使用を中止して、ガス栓を閉じ、十分にドラム内の温度が下がってから衣類を取り出す

① 点火しない場合や使用中に異常な燃焼・異常な臭気・異常な音・異常な温度を感じた場合、または使用中で消火する場合は、ただちに①～④の処置をしてください。そのままにしておくと、爆発や火災の原因になります。

①スタート／一時停止スイッチを押す。	②前扉を開け、電源入／切スイッチを“ピー”となるまで押す。	③ガス栓を閉じる。 つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外す。	④衣類を取り出す。
<p>スタート一時停止</p>	<p>スタート一時停止 + 入/切 電源(オートオフ) 前扉を開けたまま、“ピー”となるまで押す。</p>	<p>ガス栓(例) 外す</p>	<p>外す</p>

② 異常を感じたときは「故障かな?と思ったら」、「こんな表示が出たら」に従ってください。
[※ 37～42ページ]

③ 上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

- 地震、火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓とメーターのガス栓を閉じる
(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。)

換気



換気必要

- 屋内に機器を設置している場合は、使用中は窓を開けるなど換気する

換気をしないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。



安全上のご注意(使用編)



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ご使用について



水ぬれ禁止

■本体やドラムに水をかけたり、水洗いをしない

感電や漏電・ショートによる火災のおそれがあります。

■ベランダや軒下など屋外で使用している場合は、

使用後は長時間前扉を開けたままにしない

ベランダや軒下など屋外で使用している場合、雨水などが庫内に入って、感電や漏電・ショートによる火災のおそれがあります。

※雨天時でも前扉を開けて衣類の出入れをすることは可能ですが、使用後は必ず前扉を閉めてください。

■カーテンや衣類などで吸気口をふさがない

不完全燃焼や機器が過熱し、やけどや機器故障の原因になります。

■湿気を嫌う場所では使用しない

燃焼排ガスは、多量の湿気(約5L/1回:標準乾燥容量)を含んでいるため、衣類などが傷むおそれがあります。

■外付け装置による遠隔操作はしない

スマートフォン、IT機器を使って衣類乾燥機のスイッチを操作する外付け装置は、安全性を確認できないため使用しないでください。

※操作ボタン付近に設置し、インターネット通信等を介して、操作ボタンを「入」「切」できる装置。



■前扉が閉まっていることを確認する

前扉が閉まっていない状態で運転した場合、機器の故障や衣類が飛び出すおそれがあります。

■金属粉・金属片が、衣類に付着したり、入っていないことを確認する

けがや機器故障の原因になります。

■衣類のポケットなどに何も入っていないことを確認する

ポケット内のものが飛び出て、異常音や機器故障の原因になります。



カチッ



火災予防、やけど注意

■運転中に衣類を取り出さない

ドラム、衣類、前扉などの内側が高温になっていますので、手を触れないでください。やけどのおそれがあります。

運転が終わってから衣類を取り出してください。

■衣類(布ぐつ、シーツ/毛布を含む)の乾燥以外の用途には使用しない

火災の原因になります。

■乾燥機の上に毛布や衣類をかぶせない

火災の原因になります。また、機器の変形や故障の原因にもなります。



■乾燥途中で異常停止した場合は、十分にドラム内の

温度が下がってから衣類を取り出す

すぐに取り出すと、やけどの原因になります。

電源コード・プラグについて



■点検やお手入れの際は、必ず電源プラグを抜く

感電やけがをすることがあります。



電源プラグをコンセントから抜く

安全上のご注意(お願い)

お願い

使用前の確認

・各部分のあて紙や梱包材を取り除き、チラシの内容と付属品を確認してください。P.17ページ

設置場所の確認

・電気カーペット・温水マットの上には設置しないでください。
機器の重みで電気カーペット・温水マットが故障することがあります。
電気カーペット・温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。



一般家庭用製品です

・この製品は家庭用ですので、業務用には使用しないでください。事故や火災の原因になります。
・コインタイマーを使用しないでください。コインタイマーを使用すると、乾燥中に停止するため、著しく機器の寿命を早めます。
衣類に油分などが付着していると、長時間放置により油の酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。



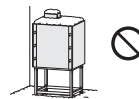
雷時の注意

・雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。
雷による一時的な過電流で電子部品が損傷することがあります。



積雪時の注意

●ベランダや軒下など屋外に設置している場合で、機器に雪が積もっている時は、機器や本体保護カバー、排湿トップの雪を取り除いてから使用してください。
排湿が妨げられて乾燥時間が長くなったり、機器停止や機器故障の原因になります。



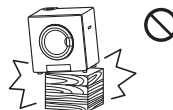
衣類の取り扱い

・衣類を前扉に挟んだまま、運転しないでください。
ドラムの回転の支障になり危険です。
・衣類を入れないでください。乾燥ムラや衣類の傷み、機器故障の原因になります。脱水した衣類がドラムにいっぱいになるような場合は、2回に分けて乾燥してください。P.32ページ
・濡った洗濯物を入れておいたり、海水を含んだ衣類を入れたりしないでください。
湿気や海水によって機器がさびたり、機器故障の原因になります。
・のり付けした衣類を乾燥しないでください。フィルター目詰まりの原因になります。のり付けは、乾燥後「スプレーのり」などをご使用ください。



付属品および別売部品

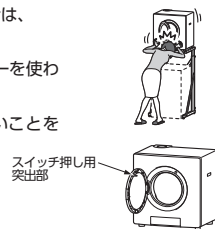
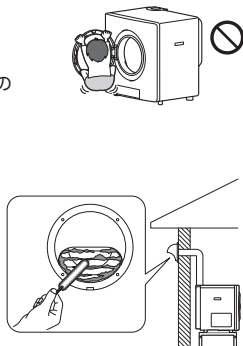
・この機器の付属品あるいは指定の別売部品以外は、使用しないでください。
機器が故障したり、思わぬ事故の原因になったりします。
・専用台(別売部品)には寿命があります。本体の買い替え時には、専用台も買い替えてください。



安全上のご注意(お願い)

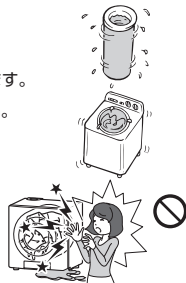
機器の取り扱い

- 機器や前扉にぶら下がったり、重いものをかけたりしないでください。けがや、やけどの原因になります。また機器の転倒、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼など機器故障のおそれがあります。
- 機器の上にものを置かないでください。機器の変形や故障の原因になります。
- 排湿トップや排湿吹き出し口(パイプフード)はふさいだり、中にものを入れないでください。乾燥時間が長くなったり、機器の異常過熱や故障の原因になります。
- 排湿トップや排湿吹き出し口(パイプフード)にほこりが詰まっている場合は市販のワイヤーチューブブラシなどを使って掃除してください。
- 使用中に停電したり、誤って電源プラグを抜いて、停止させてしまった場合は、通電後、もう一度運転操作を行ってください。
- 機器の近くで、ヘアスプレーや制汗スプレーなどシリコンの入ったスプレーを使わないでください。機器にシリコンの白い粉が付着することがあります。
- 洗濯機から洗濯物をとって頭を上げる際は、頭上に前扉が開いていないことを確認してください。
- 前扉には、開閉を検知するためのスイッチ押し用突出部がありますので、注意してください。



乾燥上の注意

- 乾燥させる衣類は、洗濯機での十分な脱水が必要です。脱水が十分でないと、乾燥時間が長くなったり、機器故障や漏電の原因になります。
- 塩素系の漂白剤をご使用になったときは、十分にすすいでから乾燥してください。塩素が残っていると、機器故障の原因になります。
- しずくのたれるような衣類を入れないでください。感電のおそれがあります。
- 乾燥途中で前扉を開けたり、衣類を追加したりしないでください。乾燥ムラの原因になります。



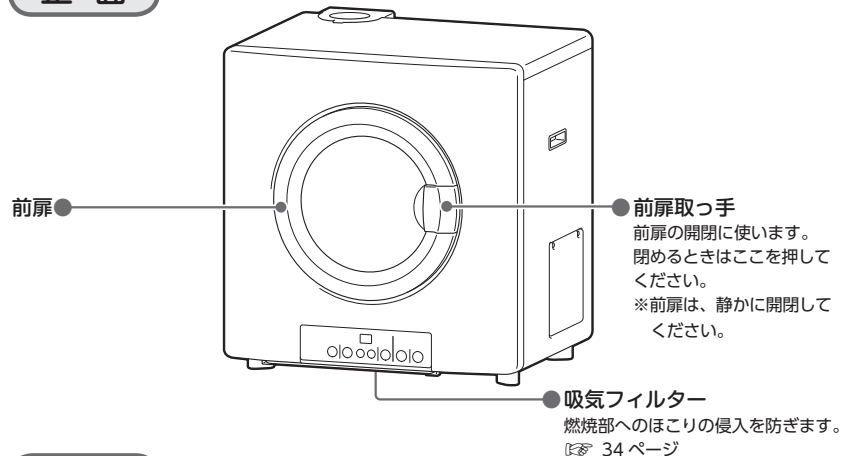
点火や消し忘れの確認

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。
- 外出・就寝の際には消し忘れを確認してください。
- 外出や、長時間使用しないときは、ガス栓を必ず閉じてください。(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。)ガス接続口には付属のキャップをはめてください。

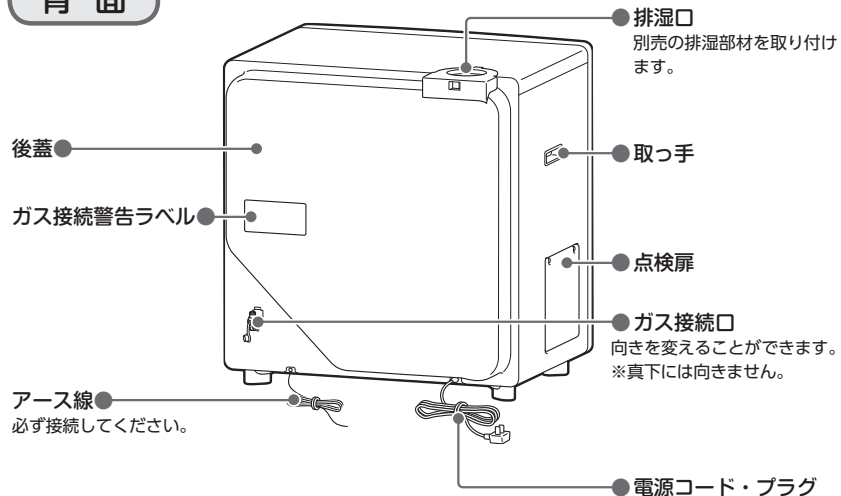
各部の名称とはたらき

図は前扉の開閉方向が左開きの場合です。
前扉が右開きの場合は、前扉取っ手が左右逆になります。

正面



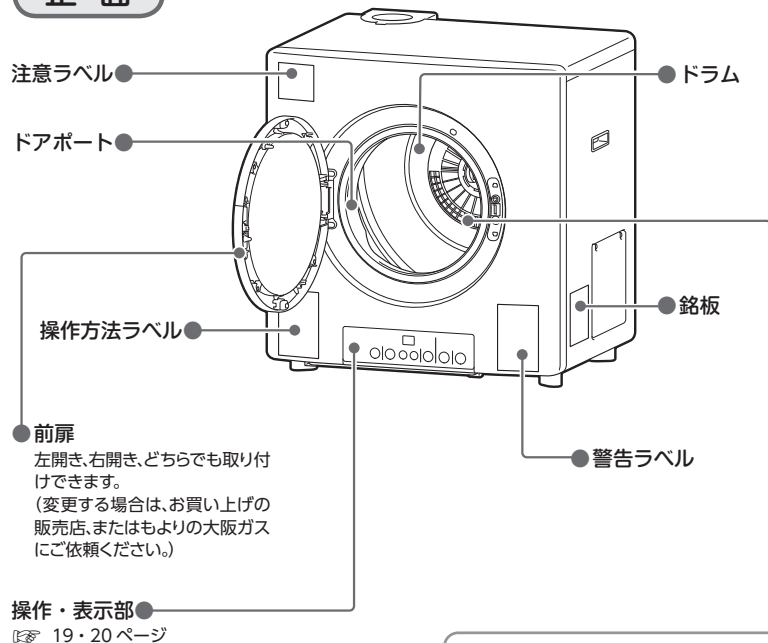
背面



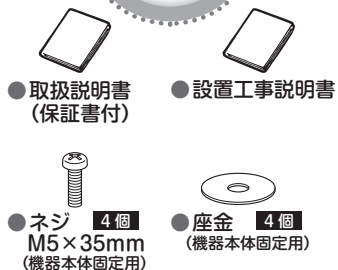
各部の名称とはたらき

図は前扉の開閉方向が左開きの場合です。
前扉が右開きの場合は、前扉が左右逆になります。

正面

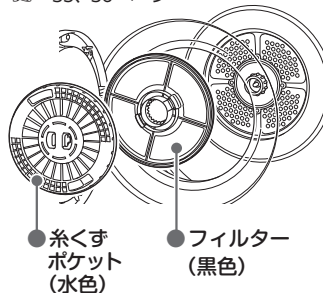


付属品



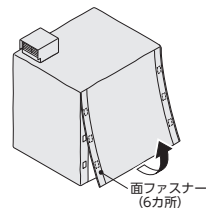
糸くずフィルター

機器の外に布ぼこりが出るのを防ぎます。
35、36 ページ

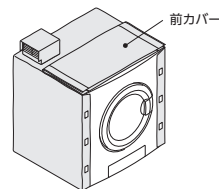


本体保護カバー (別売部品) の使いかた

①本体保護カバーの面ファスナーを6カ所外す。

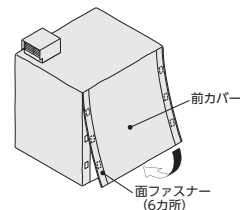


②前カバーを2つ折りにして上に置く。
衣類などを入れて運転を開始する。



③前カバーを降ろして、本体保護カバーの面ファスナーを6カ所取り付け。

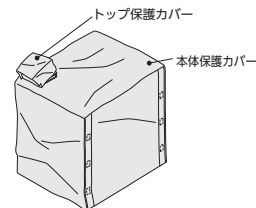
※機器の汚れ等を防止するため、前カバーを降ろして使用することをおすすめします。



お願い

・本体保護カバーやトップ保護カバーがずれて、排湿トップがふさがれていないか確認してください。正しく取り付けられていないと、排湿が妨げられて乾燥時間が長くなったり、直接水や雨がかかると、雨水などが浸入して機器故障の原因になります。正しい取付状態については設置工事説明書の14～15ページをご覧ください。

※お客様ご自身で本体保護カバーをはずすことは避けてください。

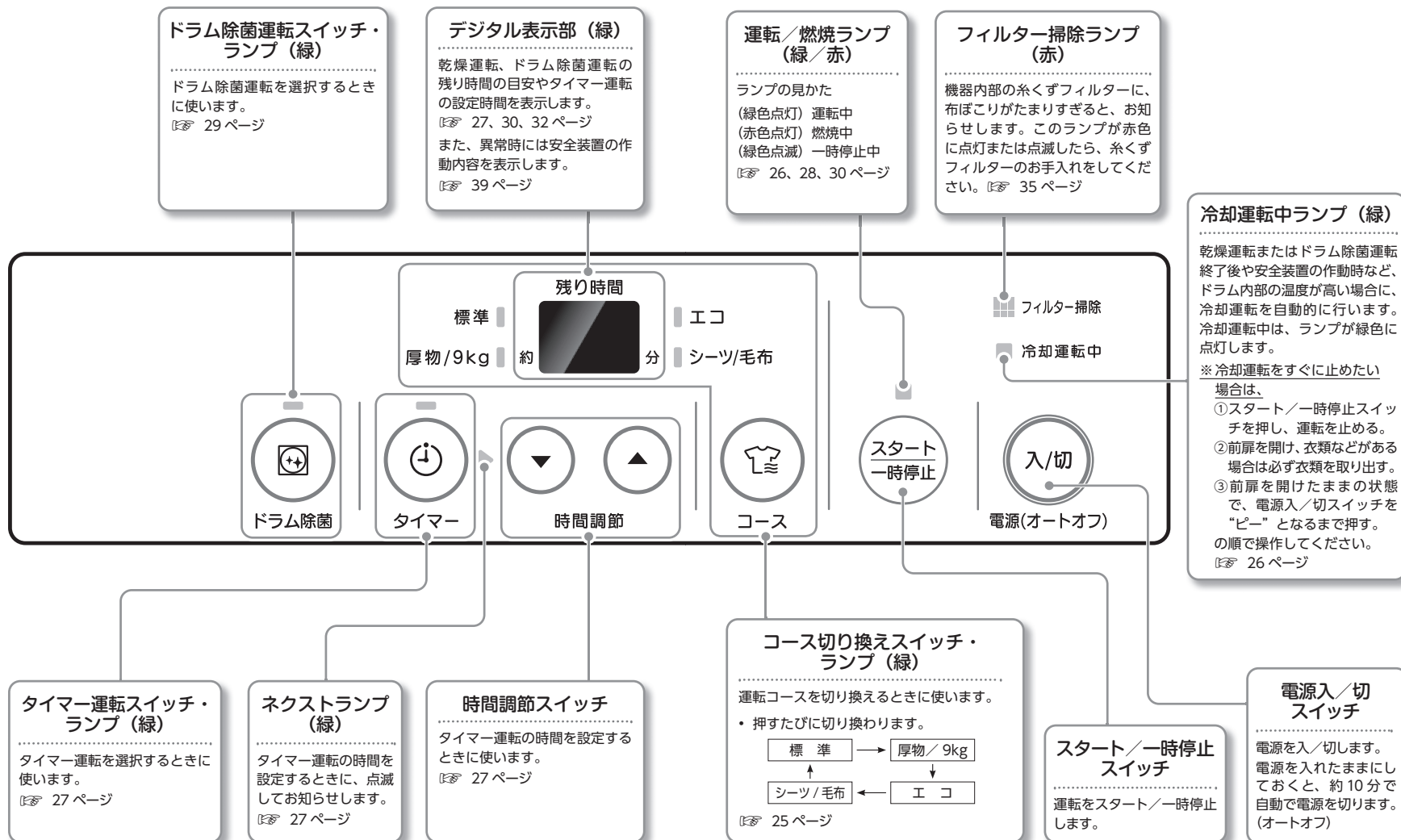


・機器の上にもものが置かれるなどして、排湿トップからの排湿を妨げていないか確認してください。機器停止や機器故障の原因になります。

・ご使用後は、機器の汚れ等を防止するため、前カバーを降ろしておくことをおすすめします。

各部の名称とはたらき

操作・表示部



お使いになる前に

使いかたの流れ

1 運転の準備	<p>①換気をする (屋内に機器を設置する場合) </p> <p>②電源プラグを差し込む </p> <p>③前扉を閉める </p> <p>④ガス栓を開く 「コンセント継手」方式のガス栓の場合、ガス栓に接続する。 </p> <p>※扉内設置の場合は、必ず扉を開ける。 </p> <p>ガス栓 (例) </p>
2 フィルターの確認	<p>●吸気フィルターと糸くずフィルターの取り付けを確認する</p> <p>吸気フィルター </p> <p>糸くずフィルター </p>
3 衣類の仕分け	<p>●コース運転 コースの選びかたは </p> <p>●タイマー運転</p> <p>●運転やコースに合わせて、衣類を仕分けして入れる</p> <p>※乾燥できない衣類がないか、確認してください。 </p> <p>※1回に乾燥できる量を確認してください。 </p> <p>※衣類や使用状況によっては乾燥時間が長くなる場合があります。 </p> <p>※本体保護カバーを使用している場合は、18ページをご覧ください。</p>
4 運転する	<p>●コース運転 使いかたは </p> <p>●タイマー運転 使いかたは </p> <p>●ドラム除菌運転 使いかたは </p>
5 衣類を取り出す	<p>①運転終了 </p> <p>②衣類を取り出す </p> <p>③電源を切にする </p> <p>前扉を開けたまま “ピー” となるまで押す</p>

乾燥運転をさせてはいけないもの

火災の原因となるもの

- 油分、薬品などが付着した衣類 (雑巾やタオル類も含む)
- 樹脂 (セルロース系) の付いている衣類
- ポリプロピレン繊維を含む衣類

※ 10ページ

衣類自体を傷めるもの

<p>絹製品 変色や形くずれを起こすことがあります。</p>	<p>「タンブラー乾燥禁止」と表示のあるもの ※「タンブラー乾燥」とは回転ドラム式乾燥機で衣類乾燥をすることです。</p>
<p>ウール製品・毛織物 縮み、変色や毛が抜けることがあります。</p>	<p>熱に弱いもの ・ポリウレタンを使ったもの ・レース編み製品 (カーテン、クロスなど) ・レースの付いた布団カバー</p>
<p>皮革製品 形くずれや衣類の傷みをおこすことがあります。</p>	<p>ドライクリーニング絵表示のあるもの</p> <p></p>
<p>平干し、つり干し表示のあるもの</p> <p></p>	<p>縮みのおそれのある衣類 ・麻、再生繊維 (レーヨン) などを使った衣類 ・ニット織りの衣類</p>
<p>アイロンなどにより、溶着させたワッペンや発砲プリントが付いている衣類 熱によりはがれたり、接着剤が溶けるおそれがあります。</p>	<p>アイロンなどにより、溶着させたワッペンや発砲プリントが付いている衣類 熱によりはがれたり、接着剤が溶けるおそれがあります。</p>

機器を傷める原因となるもの

<p>布団やのり付けした衣類 フィルター目詰まりと同様の故障原因になります。</p>	<p>衣類以外の日用品 マット、じゅうたん、傘、カッパ、割れものなど</p>
<p>座布団、クッションなど中綿やウレタン (スポンジ類) の入っているもの フィルター目詰まりと同様の故障原因になります。</p>	<p>通気性の悪い衣類他 (ランチョンマット、レインコート、ウインドブレーカー、防水性のシート (レジャーシート、マットなど)、ビニール製品、介護用エプロンなど) フィルター目詰まりと同様の故障原因になります。</p>

コースの選びかた

衣類の量や乾き具合を検知して自動運転します。(タイマー運転は除く) また、衣類に合わせて、最適なコースが選べます。

標準

● 日常よく洗濯する普通の衣類

※ 標準コースで乾かない場合は、厚物／9kgコースをお試しください。



厚物／9kg

● 乾きにくい厚手の衣類 ● 日常よく洗濯する普通の衣類 (9kgまで)



エコ

● ガス代を抑え、ゆっくり乾燥させる

- ・送風運転である程度乾燥させてから、温風運転で仕上げます。
- ・標準コースより、約1.5倍の時間がかかります。

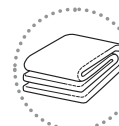
※ 使用環境条件によって、運転時間が異なります。(寒い日や雨の日など衣類が乾きにくい日は、送風運転を止めてすぐに温風運転に切り換わります。)



シーツ／毛布

● シーツや布団カバーなど丸まって乾きにくいもの

● 毛布 (マイヤー毛布) など乾きにくいもの



乾燥量と乾燥時間の目安

衣類 (毛布・シーツ) の種類	1枚の重さ (サイズ)	1回に乾燥できる量	乾燥時間
カットソーシャツ (混紡)	約200g	約40枚	約70分
作業着上下 (混紡)	約800g	約10組	約70分
パジャマ上下 (混紡)	約500g	約16組	約80分
タオル (綿)	約80g	約62枚	約80分
マイヤー毛布 (アクリル100%)	シングルサイズ140×200cm	2枚	約80分
シーツ (綿100%)	掛け布団シングルサイズ150×210cm	6枚	約95分

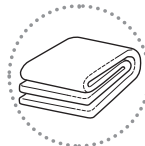
- ※ 上表は、室温20℃、全自動洗濯機で5分間脱水した衣類を乾燥するときの目安です。
- ※ タオルは、乾燥時の容量が通常の衣類に比べ約1.5倍にも膨れ上がるため、1回にできる量を他の衣類より少なめに設定してあります。また通常の衣類も、入れすぎたり、押し込んだりすると、乾燥時間が長くなったり、乾き具合にムラが出たりします。
- ※ 生地の種類・厚さなどによって乾燥時間が上表より長くなる場合があります。
- ※ エココースは入れる衣類によって、乾き具合にムラが発生する場合があります。
- ※ 乾燥量は乾いているときの質量です。

お知らせ

- 次の場合は、乾燥時間が長くなります。
 - ・脱水が不十分なとき
 - ・周囲の温度が低いとき
 - ・糸くずフィルターが布ぼこりで目詰まりしているとき
 - ・屋内に機器を設置している場合で、室内の換気が不十分なとき

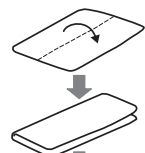
シーツ／毛布の畳みかた

● シーツや布団カバーなどの丸まって乾きにくいもの



シーツ、布団カバーを1枚ずつ折り畳んで入れてください。丸まって乾かない場合は、もう一度同じ操作をしてください。1回に乾燥できる量はシングルサイズで6枚まで、ダブルサイズで3枚までです。

● 毛布 (マイヤー毛布) などの乾きにくいもの



毛布をたて長に2つ折りにしてから「びょうぶ折り」にして入れてください。1回に乾燥できる量は2枚です。

- ※ 新しい毛布の場合、少し毛が抜け、糸くずフィルターにたまる場合がありますが、毛布のムダ毛ですのでご心配いりません。
- ※ 脱水不十分などにより、乾き足りないときは裏返してもう一度乾かしてください。

■ 乾燥できる毛布

3.0kg以下のシングルサイズで、 または または の絵表示のある化学繊維100%のもの

- ・マイヤー毛布
- ・タフト毛布
- ・織毛布

※ シーツ／毛布コース以外で乾燥すると毛布が傷みます。

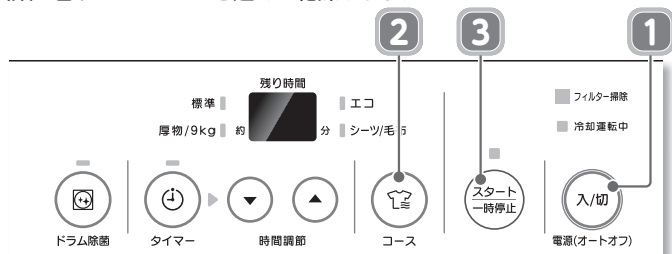
■ 乾燥しないでください

- ・毛足10mm以上のもの (ロングパイル) (毛だおれするおそれがあります)
- ・電気毛布
- ・毛100%の毛布
- ・「タンブラー乾燥禁止」と表示のあるもの

コースの選びかた

コース運転の使いかた

●衣類に合わせて、コースを選んで乾燥します。



注意

- 前扉を開閉する際は、周囲に人や障害物がないことを確認して、手を添えて静かに行ってください。乱暴に行くとけがをしたり、機器が破損するおそれがあります。

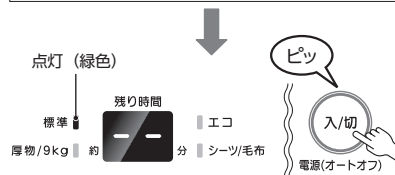
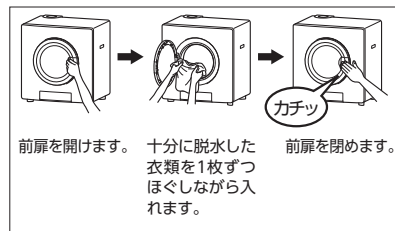
お知らせ

- 運転中に前扉を開けると、運転／燃焼ランプが緑色に点滅し、停止します。前扉を閉めると、最大約2分間の冷却運転後、運転／燃焼ランプが赤色に点灯して運転を再開します。(前扉を5分以上開けたままにすると、ブザーが鳴ります。「ピーッ、ピーッ、ピーッ…」(くり返す)) 前扉を閉めるとブザーが停止し、冷却運転後、自動で停止します。)

お願い

- 脱水した衣類をそのまま乾燥させると、もつれたり、シワになったり、乾燥ムラが出たりします。必ずほぐして、乾燥機に入れてください。

1 衣類を入れ、前扉を閉め、 入/切を押す



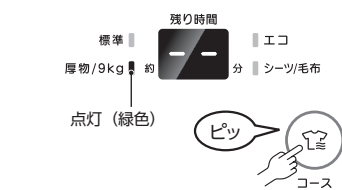
お知らせ

- 2回目以降は、前回選択した運転が表示されます。

2 入/切を押す、運転コースを選ぶ

衣類に合わせて運転コースを選びます。

23ページ



お知らせ

- 押すたびに次のように切り換わります。
標準 → 厚物/9kg → エコ → シーツ/毛布 → 標準
- 運転中もコースの切り換えができます。運転中に切り換えた場合は、最大約2分間の冷却運転後、切り換えたコースで運転を開始します。(エココースに切り換えた場合は、すぐに運転を開始します。)

乾燥終了後、自動でドラム内の温度を下げます (冷却運転)

冷却運転について

乾燥終了後、ドラム内は高温になっています。衣類に油分が残っていると、自然発火のおそれがあるため、乾燥終了1分後から自動的に冷却運転を開始します。冷却運転は、3分間の連続送風運転の後、最大32分間のドラム間欠運転 (約4分ごとに1分間ドラム回転) を行います。

乾燥運転終了後1分間



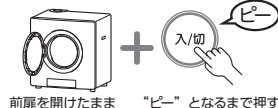
冷却運転中



※ドラム内の温度が低いと、早く終了します。

冷却運転を止めたいときは

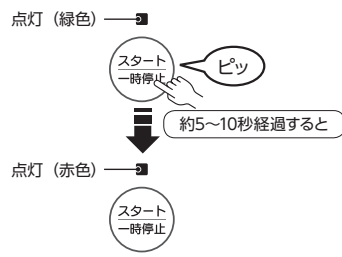
入/切を押す。ドラムが完全に停止してから、前扉を開けた状態で、入/切を“ピー”となるまで押します。



警告

- 冷却運転を止める場合は、必ず衣類を取り出してください。衣類に油分が残っていると、自然発火のおそれがあります。

3 スタート一時停止を押す

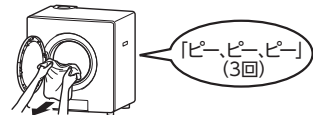


お知らせ

- 残り時間の目安が表示されるまでの数分間は、点灯 (緑色) が点滅します。
- 運転中に「スタート一時停止」または「入/切」を押すと、運転／燃焼ランプが緑色に点滅し、ドラムが停止します。そのままの状態が約2分経過すると、乾燥運転を中止し、冷却運転を始めます。
- ドラム停止中に「スタート一時停止」を押すと、最大約2分間の冷却運転後、運転／燃焼ランプが赤色に点灯して、運転を再開します。

4 ブザーが鳴ったら、衣類を取り出す

乾燥運転が終了すると、「ピー、ピー、ピー」というブザーが合計3回鳴ります。運転／燃焼ランプが消灯し、冷却運転中ランプが緑色に点滅または点灯していることを確認してから、前扉を開けます。



注意

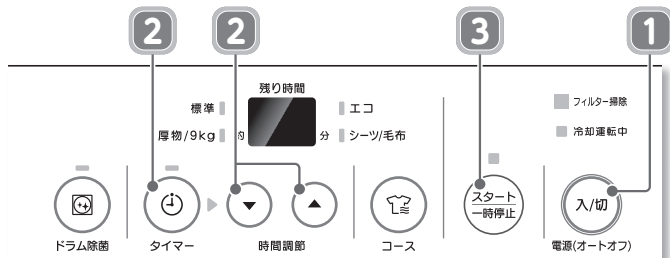
- ドラムが完全に停止してから、衣類を取り出してください。
- 終了直後は、衣類出口の周辺部、糸くずフィルター、衣類の金属部分(ファスナーなど)が高温になっていますので、注意してください。

お知らせ

- 衣類を取り出さないと、1分後に冷却運転を開始します。また、衣類を取り出した後も、ドラム内の温度を下げるために、前扉を閉めて約2分後に、冷却運転を再開します。(前扉を閉めてから約2分間は、運転／燃焼ランプが緑色に点滅します。)
- 冷却運転が終了すると自動で停止します。
- 冷却運転中に続けて乾燥運転を行うと、最大約2分間の冷却運転後、運転を開始します。

タイマー運転の使いかた

●乾燥運転の時間を決めて乾燥します。(乾き具合に関係なく、一定時間運転して自動停止します。)



注意

- 前扉を開閉する際は、周囲に人や障害物がないことを確認して、手を添えて静かに行ってください。乱暴に行うとけがをしたり、機器が破損するおそれがあります。

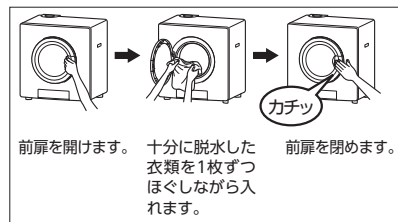
お知らせ

- 運転中に前扉を開けると、運転/燃焼ランプが緑色に点滅し、停止します。前扉を閉めると、最大約2分間の冷却運転後、運転/燃焼ランプが赤色に点灯して運転を再開します。(前扉を5分以上開けたままにすると、ブザーが鳴ります。「ピピッ、ピピッ、ピピッ... (くり返す)」前扉を閉めるとブザーが停止し、冷却運転後、自動で停止します。)

お願い

- 脱水した衣類をそのまま乾燥させると、もつれたり、シワになったり、乾燥ムラが出たりします。必ずほぐして、乾燥機に入れてください。
- 乾き具合に応じた自動運転ではありません。乾きが足りないときは、もう一度運転してください。

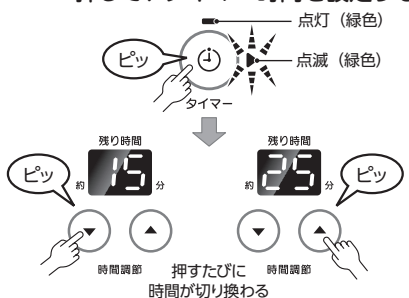
1 衣類を入れ、前扉を閉め、入/切を押す



お知らせ

- 2回目以降は、前回選択した運転が表示されます。

2 時計を押して、時間調節を押して、タイマー時間を設定する



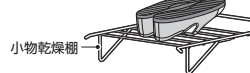
お知らせ

- タイマー運転時間は5分～90分まで設定できます。(5～30分は5分ごとに、30～90分は10分ごとに設定できます。)
- 初めてお使いのときは、20分に設定されています。2回目以降は、前回設定した時間が表示されます。
- 設定が5分または90分になったら、時計を押しても、「ピー」と鳴って、それ以上は変わりません。
- タイマー運転を解除するときは、時計を押してください。
- 時計を押しても解除できません。

小物乾燥棚 (別売部品) で、乾燥できるもの・できないもの

乾燥できるもの

- 布ぐつ (乾燥時間の目安40分)



- 小物乾燥棚 (別売部品) をご使用ください。
[P.43ページ]
- 取り付けかたは、小物乾燥棚の取扱説明書をご覧ください。
- 十分に脱水し、くつ底を上にしてのせます。
- ひもぐつの場合は、ひもを外して口を広げ、温風が当たりやすいようにします。

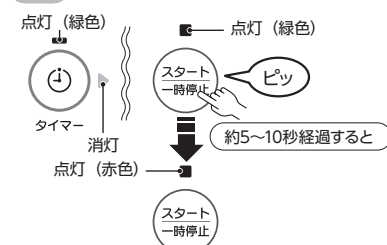
乾燥できないもの

- カバン ・ 帽子 ・ めいぐるみ ・ 革ぐつ
- 雨ぐつ ・ アップリケやライトが付いたくつ

注意

- 小物乾燥棚には、2kg以上の重いものをのせないでください。
- 小物乾燥棚を使用せずに靴を乾燥させないでください。機器故障の原因になります。
- 小物乾燥棚から、はみ出さないように置いてください。
- 落下しやすいものは置かないでください。
- 終了直後は、小物乾燥棚が高温になっているので、注意してください。

3 スタート一時停止を押す

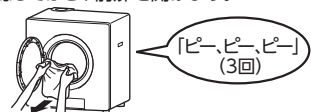


お知らせ

- 運転中に時計または入/切を押すと、運転/燃焼ランプが緑色に点滅し、ドラムが停止します。そのままの状態が約2分経過すると、乾燥運転を中止し、冷却運転を始めます。
- ドラム停止中に時計を押すと、最大約2分間の冷却運転後、運転/燃焼ランプが赤色に点灯して、運転を再開します。
- 残り時間が5分以下のとき (時計または入/切) に前扉を開けたり、時計または入/切を押すと、再運転時は残り時間5分から再開します。

4 ブザーが鳴ったら、衣類を取り出す

乾燥運転が終了すると、「ピー、ピー、ピー」というブザーが合計3回鳴ります。運転/燃焼ランプが消灯し、冷却運転中ランプが緑色に点滅または点灯していることを確認してから、前扉を開けます。



注意

- ドラムが完全に停止してから、衣類を取り出してください。
- 終了直後は、衣類取出口の周辺部、糸くずフィルター、衣類の金属部分(ファスナーなど)が高温になっていますので、注意してください。

お知らせ

- 衣類を取り出さないと、1分後に冷却運転を開始します。また、衣類を取り出した後も、ドラム内の温度を下げるために、前扉を開けて約2分後に、冷却運転を再開します。(前扉を開けてから約2分間は、運転/燃焼ランプが緑色に点滅します。)
- 冷却運転が終了すると自動で停止します。
- 冷却運転中に続けて乾燥運転を行うと、最大約2分間の冷却運転後、運転を再開します。
- 冷却運転を止めたいときは [P.26ページ]

ドラム除菌運転の使いかた

- ドラムを空の状態で作動して、ドラム内をきれいにする運転モード(約3分間)です。
ドラム内を80℃以上のパワフル温風で除菌します。



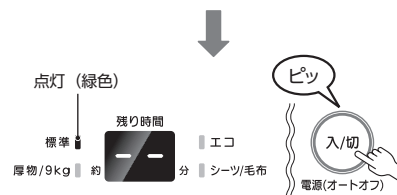
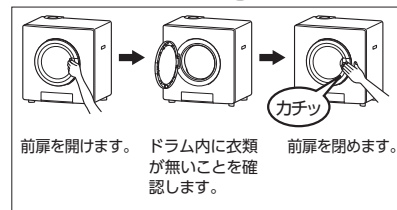
注意

- ・衣類を入れないでください。
- ・乾燥をするコースではありません。
- ・前扉を開閉する際は、周囲に人や障害物がないことを確認して、手を添えて静かに行ってください。乱暴に行うとけがをしたり、機器が破損したりするおそれがあります。

お知らせ

- ・運転中に前扉を開けると、運転/燃焼ランプが緑色に点滅し、停止します。前扉を閉めると、運転を再開します。(前扉を5分以上開けたままにすると、ブザーが鳴ります。「ビピッ、ビピッ、ビピッ…」(くり返す) 前扉を閉めるとブザーが停止し、冷却運転後、自動で停止します。)

1 ドラム内に衣類が無いことを確かめ、入/切を押す



お知らせ

- ・2回目以降は、前回選択した運転が表示されます。

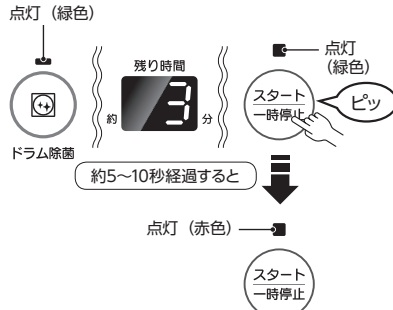
2 点灯を押して、選択する



お知らせ

- ・ドラム除菌運転を解除するときは、点灯またはスタート/一時停止を押してください。点灯を押しても解除できません。

3 スタート/一時停止を押す



お知らせ

- ・運転中に点灯またはスタート/一時停止を押すと、ドラムが停止します。そのままの状態が約2分経過すると、ドラム除菌運転を中止し、冷却運転を始めます。
- ・ドラム停止中に点灯を押すと、最大約2分間の冷却運転後、運転/燃焼ランプが赤色に点灯して、運転を再開します。

4 ブザーが鳴って終了する

ドラム除菌運転が終了すると、「ピー、ピー、ピー」というブザーが合計3回鳴ります。運転/燃焼ランプが消灯し、冷却運転中ランプが緑色に点滅または点灯していることを確認してから、前扉を開けます。



注意

- ・終了直後は、衣類取出口の周辺部、糸くずフィルターが高温になっていますので、注意してください。

お知らせ

- ・ドラム除菌運転終了後、前扉を開けないと1分後に冷却運転を開始します。また、前扉を開けた後もドラム内の温度を下げるために、前扉を開けて約2分後に、冷却運転を再開します。(前扉を開けてから約2分間は、運転/燃焼ランプが緑色に点滅します。)
- ・冷却運転が終了すると自動で停止します。
- ・冷却運転中に続けてドラム除菌運転を行うと、最大約2分間の冷却運転後、運転を開始します。
- ・冷却運転を止めたいときは、26ページ

ブザー機能について

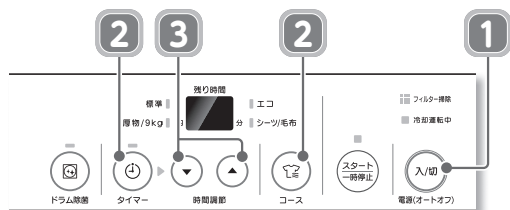
- スイッチを操作したときや、安全装置がはたらいたときなどに、ブザーでお知らせする機能です。お買い上げ時は、ブザーでお知らせする設定になっていますが、必要に応じて、ブザー音を消すことができます。

スイッチ操作と機器の動作状態	ブザー音
スイッチ「入」時(受付)	ピッ
スイッチ「切」時(解除)	ピー
乾燥終了時、ドラム除菌終了時	ピー、ピー、ピー (3回)
※フィルター掃除ランプ点滅時(運転終了時)	ピピッ、ピピッ、ピピッ... (10回)
※前扉閉め忘れ	ピピッ、ピピッ、ピピッ... (くり返す)
※安全装置作動時	ピー、ピー... (20回)
スイッチ受付禁止時	ピピー

お知らせ

- ・ブザー音を消した場合でも、※印のときは、ブザーでお知らせします。

ブザー音を消すには



- 1 前扉を閉めて、
「入/切」を押して、電源を入れる



- 2 「スタート/一時停止」と「コース」を同時に
2秒以上押す



表示部に「00」が表示されます。

- 3 「時間調節」を押す



ブザー音が「なし」になります。
設定完了です。
電源を切ってください。

お知らせ

- ・ブザー音を「あり」に戻すには、再度①②の操作をし、「スタート/一時停止」を押して「00」にしてください。
- ・ブザー音の「あり」「なし」を変更したときは、前回選択した運転と異なる運転が表示される場合があります。



「00」に合わせる
ブザー音が「あり」になります。

上手に乾燥(乾燥のコツ)

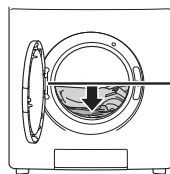
衣類を入れすぎないようにする

- ・衣類を入れすぎると、開始時や運転中にドラムが停止する原因になります。

乾きムラやシワを少なくする

- ・衣類は1枚ずつほぐし、シワをのばして入れてください。
- ・衣類の量を標準乾燥容量より少なめ(7~8割)にしてください。

■脱水後の洗濯物をドラムに入れたときの目安



ドラムセンターより下

- ・乾燥させる衣類がごく少量の場合は、乾きムラをなくすため乾いたバスタオルなどと一緒に入れてください。
- ・厚手の衣類が多い場合は、厚物/9kgコースを選んでください。

ファスナーやホックなどが付いている衣類

- ・ファスナーやホックを閉じて、裏返して乾燥してください。布の傷みが少なくなります。また、ドラム内に傷が付きにくくなります。



糸くずの出やすい衣類

- ・新品のタオルなど、糸くずの出やすいものは、分けて別に乾燥してください。繊維を含む衣類に糸くずが付着してしまいます。



静電気を少なくする

- ・洗濯のときに、柔軟仕上げ剤を使用してください。



残り時間の表示について(コース運転)

- ・衣類の容量や湿り具合に合わせて、残り時間の目安が表示されます。



※コース運転の場合は、運転スタート後、数分間は「00」が表示します。

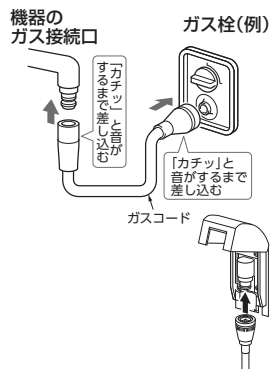
- ・あくまで目安ですので、実際の終了時間と異なる場合があります。また、フィルター掃除ランプ点灯中は、残り時間の目安が正しく表示されない場合があります。
- ・残り時間は5分刻みで表示され、残り1分になると「01」が表示されます。
- ・運転終了までの予測時間と実際の終了時間を調整するため、5分以上同じ時間を表示したり、残り時間が延長・短縮される場合があります。

日常点検とお手入れ

日常点検をしましょう

■ガスコードは正しく接続されていますか？

- ・接続部およびガスコードが折れたり、ねじれたりしていないか点検してください。【P.7ページ】
- ・ガスコードを外した場合は、下記に従って接続してください。



「ガスコンセント」について

- ・『コンセント継手』方式のガス栓は、ガスコードを取り付けると、自動的に開栓し、取り外すと自動的に閉栓します。

〈取り付けかた〉

1. フタを開ける
ガスコードを接続するときは、まず、フタの右側を押し、フタを開けます。

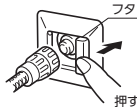


2. 取り付ける
ガスコードのガス栓用ソケット側をガスコンセントに、「カチツ」と音がするまで差し込みます。



〈取り外しかた〉

1. 取り外す
ソケットを外すときは右側にあるフタを押します。



※ガスコンセントのイラストは一例です。

■電源コードが傷んでいませんか？

- ・電源コードが傷んだり、電源プラグにほこりがたまっていないか点検してください。【P.7、11ページ】

■除湿トップや排湿吹出し口（パイプフード）にほこりが詰まっていますか？

- ・ほこりが詰まっている場合は掃除してください。【P.15ページ】

■糸くずフィルターや吸気フィルターに、ほこりが詰まっていますか？正しくセットされていますか？

- ・フィルター掃除ランプが点灯または点滅していないか確認してください。【P.20、35ページ】
- ・吸気フィルターにほこりが詰まっていないか確認してください。【P.16、34ページ】
- ・糸くずフィルターと吸気フィルターが正しくセットされているか確認してください。【P.34~36ページ】

お手入れの準備

- ① 運転を停止し、機器が十分に冷えていることを確認する。
- ② ガス栓を閉じる。（つまみのないガス栓の場合はガス栓からガスコードを外してください。）
- ③ 電源プラグをコンセントから抜く。
- ④ 手袋をはめて、お手入れを開始する。

お願い

- ・機器本体に貼り付けられている注意ラベルや警告ラベルが汚れたり、読めなくなったときは、やわらかい布で汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際に、はがれないように注意してください。はがれたり読めなくなったりした場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスで新しいラベルをお買い求めのうえ、貼り替えてください。

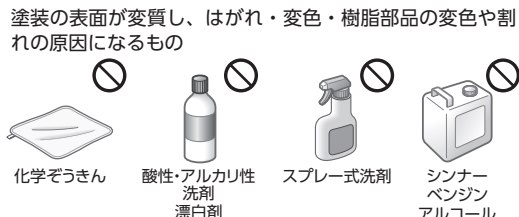
お手入れのしかた

お手入れの道具と洗剤について

使ってよい道具・洗剤



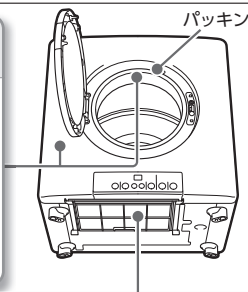
⊘ 使ってはいけない道具・洗剤



本体・ドアポートのお手入れ（1カ月に1回程度）

※本体保護カバー（別売部品）を取り付けていない場合

- ・1カ月に1回程度、汚れたときはそのつどお手入れしてください。
 - ・やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよく絞ってから拭いてください。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。
 - ・本体が水にぬれていないか確認し、完全に乾燥させてください。
 - ・長期間使用しないときは、特に念入りにお手入れをしてください。
 - ・ドアポートのバック部分がピンク色に変色する場合がありますが、異常ではありません。
- ※本体保護カバーを取り付けている場合でも、ドアポート部はお手入れしてください。



吸気フィルターのお手入れ（1カ月に1回程度）

- 1 本体の底面にある吸気フィルターを手前に引いて外す



- 2 やわらかい歯ブラシなどで、ほこりを取り除く



- 3 本体底面のレールに沿って差し込み、いっぱいまで押し込む



本体保護カバー（別売部品）のお手入れ（1カ月に1回程度）

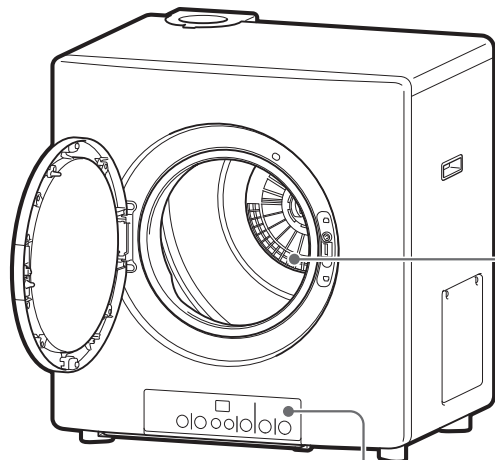
- 本体保護カバーのお手入れは取り付けたま可能です。
- 1カ月に1回程度、汚れたときはそのつどお手入れしてください。
- やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよく絞ってから拭いてください。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。
- 本体保護カバーを取り外して洗濯機等で丸洗いはしないでください。本体保護カバーの破損や、洗濯機等の故障の原因になります。
- 長期間使用しないときは、特に念入りにお手入れをしてください。

お願い

- ・本体保護カバーは長期間のご使用により防水性が損なわれると（穴があく等）、機器に直接水や雨がかかる可能性があります。その場合は本体保護カバーの交換が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

お手入れのしかた

お手入れは、機器が冷え、ガス栓を閉じ
電源プラグを抜き、手袋をしてから行う



フィルター掃除ランプ

糸くずフィルターに布ぼこりがたまりすぎると、フィルター掃除ランプが点灯または点滅します。乾燥時間が長くなったり、機器内部が過熱する原因になったりしますので、運転終了後、必ず糸くずフィルターを掃除してください。
乾燥運転中、フィルター掃除ランプが点灯した場合は、運転終了後ブザーが鳴ります。（前扉を開けるとブザーが止まり、ランプが消灯します。）

運転中

点灯（赤色）



フィルター掃除

運転終了後

点滅（赤色）



フィルター掃除

ピピッ
ピピッ
ピピッ
…
(10回)

△ 注意

- 運転終了直後は、糸くずフィルターが高温になっていますので、注意してください。
- 掃除後、必ず糸くずフィルターをセットしてください。糸くずフィルターをセットしないで衣類を乾燥させると、布ぼこりが機器や排湿管に詰まって機器故障の原因になります。
- 糸くずフィルターが目詰まりしていると、フィルターランプが点灯・点滅したり、安全装置が作動して運転を停止する場合があります。

糸くずフィルターの掃除（ご使用後、毎回）

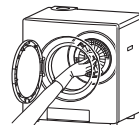
糸くずフィルターに布ぼこりがたまりすぎると、フィルター掃除ランプが点灯または点滅します。乾燥時間が長くなったり、機器内部が過熱する原因になったりしますので、運転終了後、必ず糸くずフィルターを掃除してください。

1

糸くずポケットのつまみをつまんで
糸くずフィルターを手前に引く

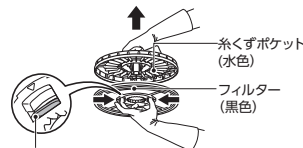
糸くずポケット（水色）とフィルター
（黒色）の2部品で構成されています

※ 17 ページ



2

フィルターのつまみをつまんで外す



フィルターのつまみ

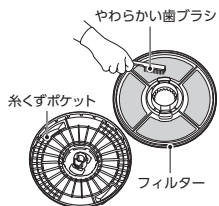
3

フィルターと糸くずポケットに付着した布ぼこりを取り除く

※使いブラシでこすると、フィルター破れの原因になります。

目詰まりしたとき、
汚れがひどいとき

- 台所用中性洗剤で、水洗いしてください。水気をよくきってから十分に乾燥させた後、元の位置にセットしてください。
- 台所用中性洗剤で目詰まりや汚れが取れないときは、フィルターに直接磨き粉（液体クレンザー、粉末クレンザー等）を付けやわらかい布や素手で洗ってください。
- 上記お手入れをしても目詰まりしている場合やフィルターが傷んでいる場合は、フィルターを交換してください。

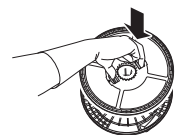


4

フィルターと糸くずポケットをセットする

※使い捨ての紙フィルター（別売部品）を使うと
お手入れが簡単になります。
また、ペットなどの細かい毛が付着した衣類の乾燥時は
紙フィルターのご使用をおすすめします。

※ 43 ページ



5

糸くずフィルターをセットする

※“カチッ”と音がするまで押し込んでください。



故障かな？と思ったら

故障かな？と思っても、よく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度以下のことをお調べください。
それでも直らないときや原因がわからないときには、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

こんな場合は	調べてください	参照ページ
運転しない	停電ではありませんか？	－
	ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？	－
	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？	21
	電源入／切スイッチ、スタート／一時停止スイッチを押しましたか？	21、25～30
	前扉が完全に閉まっていますか？	13、21、25、27、29
点火しない ・運転／燃焼ランプが赤色に点灯しない	ガス栓は全開になっていますか？	21
	ガスコードが折れ曲がっていませんか？	7
	ガスコード内に空気が残っていませんか？	38
	マイコンメーターが作動していませんか？	※
乾燥時間が長い 乾きが悪い	フィルター掃除ランプが点灯または点滅していませんか？ 運転終了後、糸くずフィルターを掃除してください。	35、36
	衣類の量が多くありませんか？	24、32
	十分に脱水してありますか？	15、24
	運転中に前扉を開けませんでしたか？	15
	運転中に衣類を追加しませんでしたか？	15
	運転中にコースを切り換えていませんか？	25
	排湿トップや排湿吹出し口（パイプフード）がふさがれていませんか？ ほこりが詰まっていますか？	15、33
	厚手のものを厚物／9kgコース以外で運転していませんか？	23
ガスくさい	ガスコードが傷んでいませんか？	7
	ガスコードが正しく接続されていますか？	7
運転中に「ジジジ」というようなビビリ音がある	吸気フィルターが正しくセットされていますか？	16、34

※もよりのガス事業者（大阪ガス）に連絡してください。

こんなときは故障ではありません

現 象	原因と対策	参照ページ
衣類を取り出した後も運転している 乾燥終了ブザーがなった後も運転している	ドラム内の温度を下げるため、冷却運転をしています。 （3分間の連続送風運転の後、最大32分間のドラム間欠運転を行います。） 機器が自動停止するまでお待ちください。 途中で止めるには、スタート／一時停止スイッチを押し、ドラムが完全に停止してから、前扉を開けた状態で、電源入／切スイッチを“ピー”となるまで押します。冷却運転中ランプが消灯し運転を停止します。	26、28、30
燃焼ランプ（赤色）がなかなかつかない	初めてお使いになるときや、しばらく使わなかったとき、ガスコード内に空気が入ることがあります。再点火機能が自動的に1回だけ作動します。	－
	ドラム内の温度を下げるために冷却運転をしています。 運転／燃焼ランプが赤色に点灯するまでお待ちください。 （最大約2分間）	26、28、30
	安全装置が作動し「 E2 」が表示されて、途中で冷却運転を止めた場合、次回運転前に約2分間の冷却（空気置換）を行った後、点火動作に入ります。（エココースは除く） 運転／燃焼ランプが赤色に点灯するまでお待ちください。	－
排湿トップや排湿吹出し口（パイプフード）から白煙が出る	寒い日に排湿トップや排湿吹出し口（パイプフード）から白煙が出るように見えることがありますが、故障ではありません。温度差により水蒸気が白煙となり、短時間に大量の湯気が出るためです。	－
着火するときに「ポッ」という音がある	着火音です。 異常ではありません。	－
金属同士がこすれるような音や、ものが当たるような音がある	衣類についてるボタンやファスナーなどがドラムにこすれたり、当たったりすると音が発生します。 異常ではありません。（衣類を裏返して乾燥してください。）	32
運転停止後に「チリチリ」という音がある	熱によって膨張したバーナーが収縮して起こる音です。 異常ではありません。	－
着火のスパーク音が、ファンの回転開始よりも遅れる	異常点火を防ぐために約5秒間遅らせています。 異常ではありません。	－
残り時間の表示時間がしばらく変わらないまたは増える	運転終了までの予測時間と実際の終了時間を調整するため、5分以上同じ時間を表示したり、残り時間が延長・短縮されることがあります。	32

こんな表示が出たら

- 安全装置がはたらくと、点滅表示とブザーでお知らせして、自動的に冷却運転を行います。■ フィルター掃除
- 冷却運転中は、冷却運転中ランプが点灯します。
- ランプが自動的に消えるまで、お待ちください。
- 冷却運転が終了してから、電源入／切スイッチを押すと、点滅表示が解除されます。

冷却運転中
点灯（緑色）

お願い







- 下記に従って点検しても、たびたび同じように安全装置がはたらく場合や、このほかの表示が出たときにも修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

お知らせ

- 冷却運転中に前扉を開けたり、スタート／一時停止スイッチを押すと、いったん冷却運転を停止しますが、前扉を開けたり、スタート／一時停止スイッチを押すと、再度冷却運転を開始します。冷却運転が停止するまでお待ちください。
- 冷却運転を途中で止めたいとき（点滅表示を消したいとき）はP.26ページ

表示	※の場合、ブザーはなりません。	安全装置	はたらき	原因	処置方法	参照ページ
	停電時〈消灯〉※	停電時安全装置	停電したときには、ガスを止め、運転を停止します。また、停電中は使用できません。	故障ではありません。運転中に停電になったり、電源プラグを引き抜いたためです。	再通電時、最大 20 分間の冷却運転を開始します。この場合、冷却運転が終了してから、再運転してください。	—
	再通電〈点滅〉					
	〈点滅〉	温度検知サーミスタ（フィルター詰まり異常）	糸くずフィルターに布ぼこりが詰まったり、機器内が異常過熱したときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	燃焼用空気が不足しているときに起こります。	最大 20 分間の冷却運転が終了してから、点検して、再運転してください。（洗濯物の量が多すぎる場合は、衣類を減らして、通気性の悪い衣類は取り除いてから再運転してください。）	22、24 34～36
				糸くずフィルターに布ぼこりが付着し、目詰まりしています。		
				薄手の通気性の悪い衣類が、糸くずフィルターをふさいでいます。		
				洗濯物の量が多すぎます。	風が弱まってから再運転してください。	—
				屋外で強風が吹いて排湿が妨げられている。		
				機器内部にほこりがたまっているときに発生します。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	46
				排湿管が詰まっています。		
	〈点滅〉	立消え安全装置（熱電対）	点火時、着火しなかったときなどに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	ガス栓が閉じられていたり、開きたりなかったりしたときなどに起こります。	約 2 分間の冷却（空気置換）運転が終了してから、点検して、再運転してください。	21、33
	〈点滅〉	立消え安全装置（熱電対） 不完全燃焼防止装置（熱電対）	使用中、炎が消えてしまったときなどに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	ガス栓が開きたりなかったときなどに起こります。	最大 20 分間の冷却運転が終了してから、点検して、再運転してください。	
	〈点滅〉	温度検知サーミスタ（排気温サーミスタ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	室内の酸素が異常に少なくなっているときに起こります。	十分に部屋の換気を行った後、再運転してください。	12
	〈点滅〉	温度検知サーミスタ（排気温サーミスタ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	排湿管が詰まっています。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	46
	〈点滅〉	温度検知サーミスタ（衣類温サーミスタ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	糸くずフィルターに布ぼこりが付着し、目詰まりしています。	最大 20 分間の冷却運転が終了してから、糸くずフィルターを掃除して、使用してください。（洗濯物の量が多すぎる場合は、衣類を減らして、通気性の悪い衣類は取り除いてから再運転してください。）	24、35 36
				洗濯物の量が多すぎます。		
	〈点滅〉	スイッチ回路安全装置	スタート／一時停止スイッチ回路に異常が起きたときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	スタート／一時停止スイッチ回路がショートしたり、10 秒以上押し続けたときに起こります。	最大 20 分間の冷却運転が終了してから点検して、再運転してください。再運転できないときは修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	46
	〈点滅〉	温度検知サーミスタ（吹出温サーミスタ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	糸くずフィルターに布ぼこりが付着し、目詰まりしています。	最大 20 分間の冷却運転が終了してから、糸くずフィルターを掃除して、使用してください。（洗濯物の量が多すぎる場合は、衣類を減らして、通気性の悪い衣類は取り除いてから再運転してください。）	22、24 35、36
				薄手の通気性の悪い衣類が、糸くずフィルターをふさいでいます。		
				洗濯物の量が多すぎます。	風が弱まってから再運転してください。	—
				屋外で強風が吹いて排湿が妨げられている。		
				排湿管が詰まっています。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	46

こんな表示が出たら

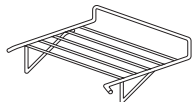
表 示		安全装置		はたらき	原 因	処置方法	参照ページ
	〈点滅〉	ドラム回転検知装置 (ドラム回転数異常)		ドラムが回転しなかったり、回転が不足していたりしたときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	洗濯物の量が多すぎます。	衣類を減らして、再運転してください。 (脱水後の目安で 13kg 以内)	24、32
					モーターなどの電気系統が故障しています。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	46
	〈点滅〉	ファン回転検知装置 (ファン回転数異常)		排湿ファンが回転しなかったり、回転が不足していたりしたとき、または異常な回転をしたときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	薄手の通気性の悪い衣類やマットが、糸くずフィルターをふさいでいます。	通気性の悪い衣類やマットは取り除いてから再運転してください。	22、46
					排湿管が詰まっています。 モーターなどの電気系統が故障しています。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	
	〈点滅〉	立消え安全装置 (連続不着火 5 回)		点火時、着火しなかったとき (連続 5 回) などに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	ガス栓が閉じられていたり、開きたりなかったりしたときなどに起こります。	約 2 分間の冷却 (空気置換) 運転が終了してから、点検して、再運転してください。	21、33
	〈点滅〉	エラー解除可	ドラム回転検知装置 (ドラム回転数異常)	ドラムまたは排湿ファンが回転しなかったり、回転が不足していたりしたときにガスを止め、運転を停止します。	洗濯物の量が多すぎます。	衣類を減らして、再運転してください。(脱水後の目安で 13kg 以内)	24、32
		エラー解除不可	ファン回転検知装置 (ファン回転数異常)		モーター過熱防止装置が作動しています。 モーターなどの電気系統が故障しています。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	46
	〈点滅〉	過熱防止装置 (熱電対)		糸くずフィルターに布ぼこりが詰まったり、機器内が異常過熱したときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	燃焼用空気が不足しているときに起こります。	最大 20 分間の冷却運転が終了してから、点検して、再運転してください。(洗濯物の量が多すぎる場合は、衣類を減らして、通気性の悪い衣類は取り除いてから再運転してください。)	22、24 34～36
					糸くずフィルターに布ぼこりが付着し、目詰まりしています。		
					薄手の通気性の悪い衣類が、糸くずフィルターをふさいでいます。		
					洗濯物の量が多すぎます。	風が弱まってから再運転してください。	—
					屋外で強風が吹いて排湿が妨げられている。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	46
	〈消灯〉※	過熱防止装置 (温度ヒューズ) (ハイリミットスイッチ)		機器内が異常過熱したときに、ガスを止め、運転を停止します。	燃焼用空気が不足しているときに起こります。 糸くずフィルターに布ぼこりが付着し、目詰まりしています。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	46
					薄手の通気性の悪い衣類が、糸くずフィルターをふさいでいます。		
					洗濯物の量が多すぎます。		
		排湿管が詰まっています。					
		過電流防止装置 (電流ヒューズ)			過電流が流れたときに、電流ヒューズを切り、ガスを止め、運転を停止します。		
上記以外の表示		上記以外の安全装置		上記以外の異常が起きたときに、安全停止します。	漏電安全装置が作動しています。		
					機器が自動で停止するまで待ってから、再運転してください。再び安全装置がはたらく場合には、修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。		

別売部品のご紹介

仕様

小物乾燥棚

1160-R005-0951



デリケート袋

4065-0100-0010



排湿トップ

1160-R013-0954



排湿トップ



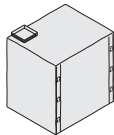
排湿口ガイド



ネジ **2個**
M4 × 14mm
(排湿口ガイド固定用)

本体保護カバー

1160-R508-0955



本体保護カバー



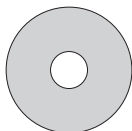
トップ保護カバー



固定ヒモ

紙フィルター

DPF-100A (100枚入り)
DPF-50A (50枚入り)



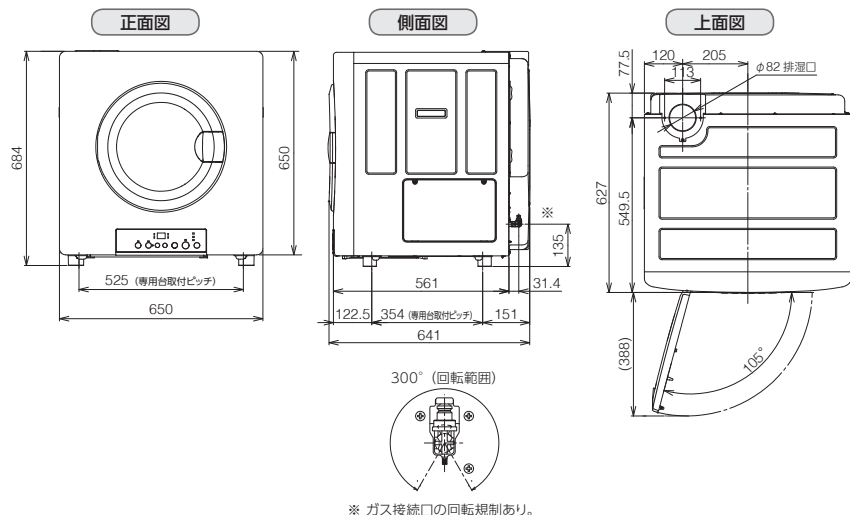
型番	160-R508型、160-R518型
型 式 名	RDT-80
外形寸法(mm)	高さ684×幅650×奥行641
質 量(本体)	33kg
標準乾燥容量(1回)	8kg
標準乾燥時間	85分
ガス接続	ガスコード
電 源	AC100V (50/60Hz)
消費電力	50Hz: 250W、60Hz: 300W (待機時 50Hz: 0.8W、60Hz: 0.8W)
電源コードの長さ	2m
安全装置	不完全燃焼防止装置、立消え安全装置、温度検知サーミスタ、モーター過熱防止装置、過熱防止装置、漏電安全装置、ドラム回転検知装置、ファン回転検知装置、スイッチ回路安全装置、過電流防止装置(電流ヒューズ)、ドアスイッチ、停電時安全装置

使用ガス・使用ガスグループ	型式名	ガス消費量
12 A ・ 13 A	RDT-80	13A:4.65kW 12A:4.33kW
L P ガ ス	RDT-80	4.47kW

※ 標準乾燥時間はJISに定められた測定方法に基づきます。

※ 本仕様は改良のため、お知らせせずに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

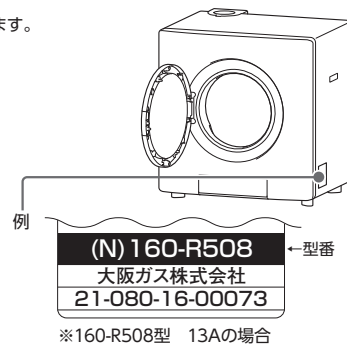
寸法図



アフターサービス

サービスのお申し込み

- **サービス (点検・修理) を依頼される前に**
 「故障かな?と思ったら」、「こんな表示が出たら」(P.37 ~ 42 ページ) の項を見て、もう一度ご確認ください。
 それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い上げの販売店、または
 もよりの大阪ガスにご連絡ください。
 そのままご使用になりますと、故障や感電・火災の原因になります。
- **ご連絡の際には次のことをお知らせください**
 - (1) 商品名 家庭用ガス衣類乾燥機
 - (2) 大阪ガス商品コード (型番)
 機器本体の銘板に記載しています。
 - (3) 故障または異常の内容 (できるだけ詳しく)
 - (4) ご住所・お名前・電話番号



転居されるとき

- **ガスには都市ガス数種類およびLP ガスの区分があります。**
 ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの
 種類をご確認のうえ、買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガス、転居先のガス事業者 (供給業者) に
 ご相談ください。
 この場合、調整や改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
 ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

移設されるとき

- 機器を移設するときは、買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご依頼ください。
 この場合、調整や改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。

- **保証期間中は...**
 保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。
 くわしくは、保証書をご覧ください。
 保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- **保証期間経過後の故障修理について**
 買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
 修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

アフターサービス

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品（性能を維持するために必要な部品）の保有期間は、当製品の製造打切後10年間となっています。

ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

アフターサービスについてわからないとき

- お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

廃棄時について

●廃棄時にはご注意ください

家電リサイクル法（2001年4月施行・2009年4月改正）では、お客さまがご使用済みの衣類乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。